

コンパクトクールキット 取扱説明書

(ダウンチューブマウント)

製品番号	07-07-0403 (4フィン)
	07-07-0404 (3フィン)

適応車種	SEROW250 (3C56/3C5S/3C5M/3C5Y) (1YBF/1YB9/1YBL/1YBN) (B1H1/B7C1/B7C4)
	SEROW250S (3C5C)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎アルマイト製品は経年変化等により、色褪せる事があります。予めご了承下さい。

◎オイル量は通常規定オイル量に4フィン：約60cc / 3フィン：約40cc追加して下さい。

～特徴～

冷却効果に優れたコンパクトクールを取り付ける事で、エンジンに伴う油温上昇を抑える事が出来ます。

コンパクトクール本体は、オイルクーラープレート、ガードを標準装備。

付属のオイルクーラーステーを使用し、ダウンチューブフレームにオイルクーラー本体を固定します。

クーラー本体は3フィン4オイルラインと、4フィン5オイルラインの2種類からお選び頂けます。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。

(法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)

■作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。又、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

■走行前には必ずエンジンオイルが循環している事を確認してから走行して下さい。(エンジン損傷の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

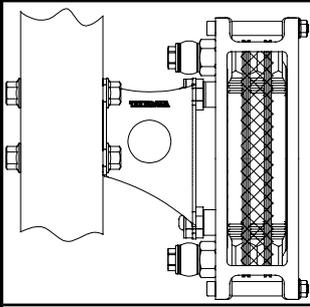
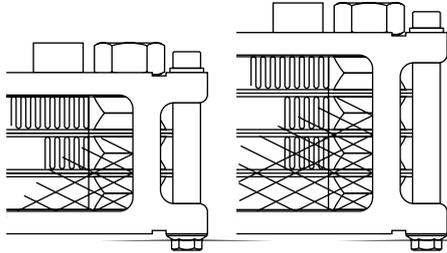
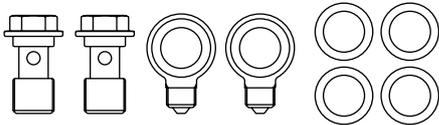
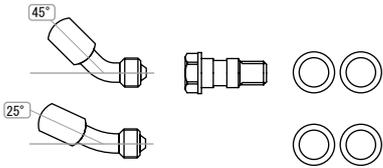
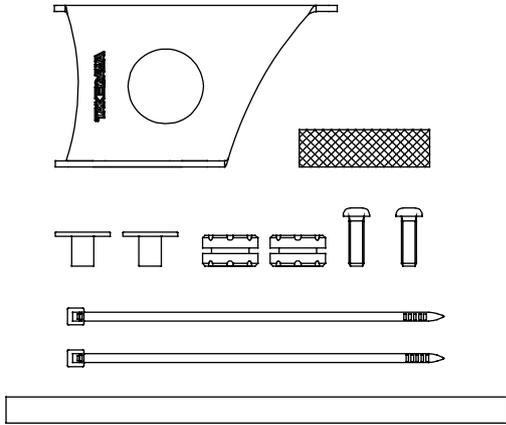
◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

	<p>製品内容：部品の詳細は各キットの説明書、及び製品ラベルでご確認下さい。</p>	
<p>オイルクーラー取付け場所：ダウンチューブフレームマウント</p>		
<p>製品名 / キット品番</p>		
<p>コンパクトクールキット (スリムラインホース) 4フィン 07-07-0403 3フィン 07-07-0404</p>		
<p>オイルクーラー本体</p>	 <p>コンパクトクール 3フィン (00-07-0124) コンパクトクール 4フィン (00-07-0104)</p>	
<p>バンジョー フィッティング (オイルクーラー側)</p>	 <p>バンジョーセット (M12/スリムライン用) (00-07-0135)</p>	
<p>バンジョー フィッティング (オイル取り出し口側)</p>	 <p>バンジョーセット (スリムライン 45° / 25°) (00-07-0220)</p>	
<p>ホース (ホース長)</p>	 <p>ホース長 (mm)</p> <p>スリムラインホース 590mm (00-07-0117) スリムラインホース 190mm (00-07-0108)</p>	
<p>オイルクーラー ステーセット (ステアリングステム下 マウント)</p>	 <p>オイルクーラーステーセット (00-07-0218)</p>	

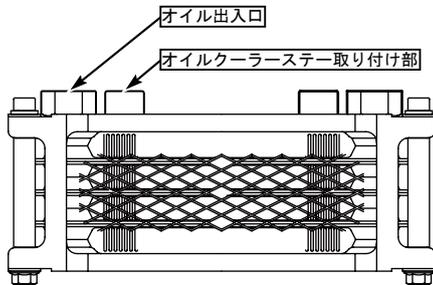
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

■対象製品 コンパクトクールキット ダウンチューブフレームマウント 07-07-0403 (4フィン) 07-07-0404 (3フィン)

■オイルクーラー本体 オイル出入口の方向と組み付け

■オイルクーラーのオイル出入口の方向を確認
下図のようにオイルクーラーステー取り付け部とオイル出入口が上になっているか確認します。

(弊社出荷時は下図の様になっています)



■バンジョー、バンジョーボルトの組み付け
オイルクーラー本体のオイル出入口に下図Aの順(シーリングワッシャ、バンジョー、シーリングワッシャ、バンジョーボルト)で仮止めします。

⚠注意: オイル出入口にはズレ防止用の溝があります。(下図B)
この溝にシーリングワッシャを確実に収めて下さい。
溝に収めていない状態で、組み付けるとオイル漏れの原因となります。

図 A

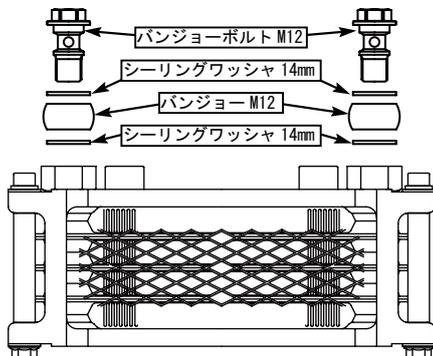
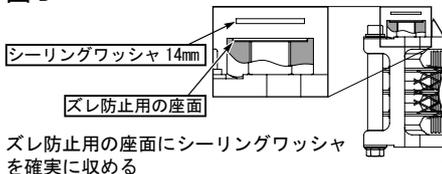


図 B (座面断面図)



ズレ防止用の座面にシーリングワッシャを確実に収める

■バンジョーボルトのトルク締めについて
オイル取り出し口とホースを接続し、ホースの取り回し確定後に規定トルク締めを行います。
バンジョーボルト締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。

⚠注意: 必ず規定トルクを守る事。

バンジョーボルト M12

トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m)

■オイルクーラーステーとオイルクーラー本体の組み付け

■平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。

■ダウンチューブボルト2箇所を緩め取り外します。
※ナット側にあるワッシャは再利用しません。



■オイルクーラーステーにクッションラバーを取り付け、クッションラバーにカラーを取り付けます。

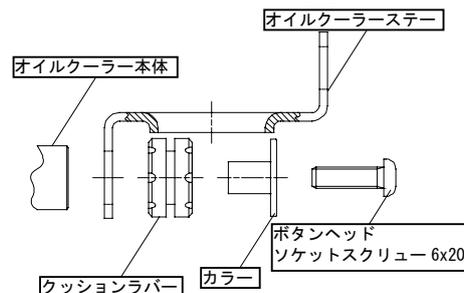
■図を参考にボタンヘッドソケットスクリュー6x20を用いてオイルクーラーステーにオイルクーラー本体を取り付け締め付けます。

⚠注意: 必ず規定トルクを守る事。

ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20

トルク: 8N・m (0.8kgf・m)

TAKEGAWA ロゴ側



■オイルデリバリパイプを取り外します。

1. クラッチカバーのオイルフィルターカバー上のオイルデリバリパイプを固定しているバンジョーを緩めておきます。

※この時オイルが漏れますのでウエスで受ける等必要になります。

※クラッチ側のバンジョーボルトは再利用します。



2. 車体跨ってL側のシリンダー側面にオイルデリバリパイプを固定しているバンジョーを緩めます。2箇所のバンジョーを緩めればオイルデリバリパイプを取り外します。

※この時オイルが漏れますのでウエスで受ける等必要になります。



■ロールオーバーバルブをクランプ部から取り外す。

※チャコールキャニスターがないモデルは関係のない作業です。

フレームからロールオーバーバルブを固定しているナットを取り外し、下側のホースを抜き取り作業の邪魔にならない様になります。



■ダウンチューブボルト2本にオイルクーラーステーを通しダウンチューブフレームに取り付けます。仮でナットを固定します。
スリムホースラインホースとバンジョーボルトM12の取り回し及び取り付け角度を決め、オイルホースを接続します。

※バンジョーボルトの締め付けには、オイルクーラーヘッダー(6角部分)に必ずスパナをかけた状態でバンジョーM12を動かない様固定します。バンジョーボルトM12/スリムラインホースフィッティング/バンジョーM10を締め付けした後ダウンチューブボルトとナットを規定トルクで締め込みます。

⚠注意: 必ず規定トルクを守る事。

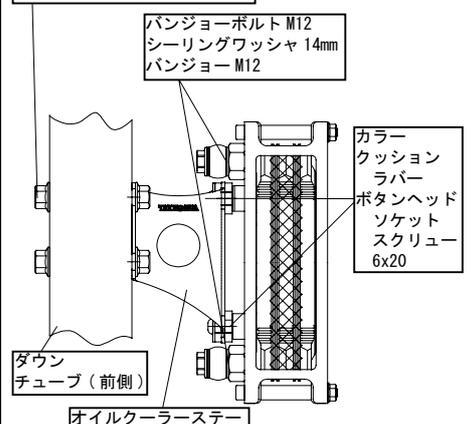
ダウンチューブボルト(前側)

トルク: 60N・m (6.0kgf・m)

バンジョーボルト M12

トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m)

ダウンチューブボルト&ナット



バイク正面から見た状態

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

■対象製品 コンパクトクールキット ダウンチューブフレームマウント 07-07-0403 (4フィン) 07-07-0404 (3フィン)

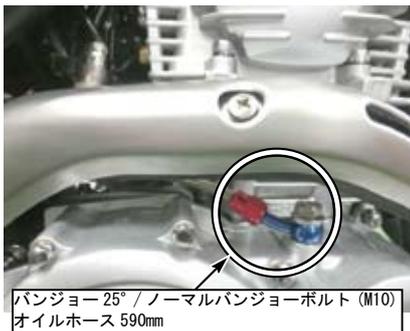
■クラッチカバーにノーマルバンジョー (M10) / フィッティングの取り付け

- シリンダー / クラッチカバーにあるオイルデリバリパイプを取り外します。P3を参考にし取り外します。
- ※バンジョーボルトを取り外すとオイルが漏れてきます。ウエス等で漏れてきたオイルを拭き取して下さい。
- ※クラッチ側のバンジョーボルト (M10) はノーマルを再利用します。
- 写真を参考にしバンジョー 25° をシーリングワッシャ 10mm で挟みノーマルバンジョーボルト M10 を用いて締め付けます。
- ※ホース等の取り回しを決めた後にノーマルバンジョーボルト (M10) を規定トルクで締め込みます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ノーマルバンジョーボルト (M10)
トルク：20N・m (2.0kgf・m)

▲注意：シーリングワッシャは、分解毎に必ず新品に交換して下さい。
(再利用した場合、オイル漏れ等によるトラブルの原因となります。)

- ※ノーマルのシーリングワッシャと外径は異なりますが、問題ありません。キット付属品をご使用下さい。



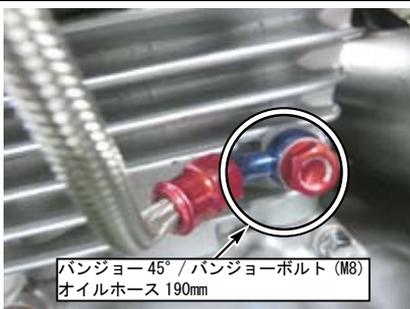
バンジョー 25° / ノーマルバンジョーボルト (M10)
オイルホース 590mm

■シリンダーにバンジョー / フィッティングの組み付け

- 写真を参考にしバンジョー 45° をシリンダーのフィンに干渉しない様セットしシーリングワッシャ 10mm で挟みバンジョーボルト M8 を用いて締め付けます。
- ※ホース等の取り回しを決めた後にバンジョーボルト M8 を規定トルクで締め込みます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト (M8)
トルク：12N・m (1.2kgf・m)

▲注意：シーリングワッシャは、分解毎に必ず新品に交換して下さい。
(再利用した場合、オイル漏れ等によるトラブルの原因となります。)



バンジョー 45° / バンジョーボルト (M8)
オイルホース 190mm

■スリムラインホースの組付け

- オイルクーラー本体とオイル取り出し口をスリムラインホースで接続します。
- クラッチカバー側
オイルホース 590mm をクラッチカバー側のフィッティングに接続し締め付けます。
- シリンダー側
オイルホース 190mm をシリンダー側のフィッティングに接続し締め付けます。
- オイルクーラー側
オイルホース 590mm をオイルクーラー上側に、オイルホース 190mm を下側に取り付けます。
- ※590mm オイルホースとフロントサイドカバーL側とオイルホースが近い箇所には付属のクッションラバーを貼り付けキズが付かない様にして下さい。
- エキゾーストパイプ / セルモーター等に干渉しない様に取り回しを行って下さい。
- ※エアインダクションが付いているモデルはパイプに干渉しない様にホースを取り回します。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
スリムラインホース (フィッティング)
トルク：6N・m (0.6kgf・m)



- バンジョー M12 の向きを調整し、バンジョー M12x1.0 を締め付け時は、必ずオイルクーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め付けて下さい。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
バンジョーボルト M12
トルク：22N・m (2.3kgf・m)

- ホースを束ねる必要がある場合は、付属の結束バンドをご使用下さい。

- ロールオーバーバルブの取り外しとホースの変更

※チャコールキャニスターがないモデルは関係のない作業です。
ナットを取り外します。ロールオーバーバルブをクラブしているステアを取り外します。写真を参考にノーマルのホースを取り外します。キット付属のチューブを約 120mm に切断し、ホースクリップを移植し写真の様に結束バンドでキャニスターパージホースと固定します。この時、結束バンドを縛りがきつなくホースが変形しない程度で取り付けます。



クラブ取り付け

- 各部のチェックを行い締め忘れが無いか確認します。
- オイル量の調整とエンジン始動
4フィンは 60cc、3フィンは 40cc 程度エンジンオイルを追加し、エンジンを始動します。各部にオイル漏れがない事を確認しエンジンを止め、約 1 分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充します。